

令和4年2月15日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口常雄

# き ず な

す げん き みどり さと おお くさ の  
住 み よ い 元 気 な 緑 の 郷 大 草 野

## 北風が吹く中での「除草作業」 2月6日(日)

参加の皆さん、お疲れ様でした！ 校長先生、ありがとうございました！！

開始予定は、10時でしたが、早い方は9時30分には花壇に来ていただいていた。

予定時間までには、10名ほどの方が来ていただきました。除草作業を知らずに学校に来られた野口校長先生も、着替えをしてから仲間に加わって作業をしていただきました。冬の季節なのに、花を植えるた



めに盛り上げた土の部分に、ビッシリと草が茂っているところもありました。これらの雑草は、私たちが子どもの頃にはあまり見かけなかった、外来種と言われるものかな？と思いつつ見ながら見ました。私の畑も、マルチをしないで植えた大根や白菜の畝にも、同じ種類の雑草が主役よりも栄えて、主役の姿が見えないほどになっています。

皆さんが頑張っていたら、11時少し過ぎた頃に終了し、解散することが出来ました。この花壇を含め、4年度は学校の周りをもっと華やかに飾ることが出来ないかと思案

しています。引き続き、校区の皆さんの絶大な、ご理解、ご協力、ご支援をお願いいたします。



# 6年生のお別れ登山(3/3:木)が安全に行われますように！

## 漏斗岳登山道の点検・整備をしました（2月20日：日）



スマホ中のお日さまが続く天気予報を信じて、子どもたちの安全を願う8G(ジイ)達が、一路、漏斗岳山頂を目指しました。途中の安全を確認しながら、草を払い、石を除け、ゆるんだロープを張り直しながら少しずつ登って行きました。

今回の最大のビッグジョブは、左の写真にあるように、溝に渡した橋の丸太の数本が朽ちていたので、取り替えることでした。持って行ったチェーンソーで倒木から丸太を作り、前から結んであったロープを



外し、3本を替えて、また結び直しました。こんな山仕事？に慣れた

8Gの活躍で2時間かけて頂上にたどり着きました。それから頂上の草を払い、お昼近くになったので、弁当をみんなで食べようかと思いましたが、予報を裏切って雪が降りやまないため、家に帰って食べることになり、下山しました。その日の夜に、「清々しい疲れで、午後からは



お昼寝タイムでした、お疲れ様でした！」とメ



ールが届きました。大草野小の子どもたちは、こんな人たちに見守られているのだと、つくづく思いました。これも、益世会の活動で培われた精神の、一つの現われだと思えます。

蛇足ながら、翌日の朝から天気のいいこと！！

### 校区内一斉清掃

◎大草野コミュニティ環境整備部会の事業の一環として実施します。

◆期 日 3月 6日:日曜日 ◆時 間 8時～(時間は、各区で調整して下さい。)

〆 編集後記 V V  
◇オリンピック考◇  
スポーツ好きを自認する私が、今回のオリンピックは、競技をちゃんと見たいと思わず、結果だけを知ればそれでよかったのはなぜでしょうか？  
冬季に限らず、夏季の大会もオリンピックに関しては興味は薄らいでいます。原因は、あまりにも政治やお金に関わりすぎてくるからのように思います、それに追いついていくのが軽薄なメディアの存在です。  
運動をしたこともないようなアナウンサーの見間違いやいかにも言われてきているようなインタビューなど聞いていくと興奮めして、「止めてくれ！」と言いたい時が多くあります。もともと純粹に、静かに、高みを目指そうと必死にもがいているアスリートを応援できないものかと思ってしまうます。イチローのように、現役をやめても、野球道の探究者のようにあり続けるストイックな姿勢は、本当に希少な存在だと思います。

